

報道関係各位

No.26-0008A
2026年4月10日
ヒューマンアカデミー株式会社

世界が注目する最先端科学「MOF（モフ）」を親子で体験 ノーベル化学賞受賞北川教授の研究を支えた樋口先生登壇！ 2026年5月31日（日）渋谷&オンラインでハイブリッド開催

教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：田中知信、以下「当社」）の児童教育事業「ヒューマンアカデミージュニア」は、2026年5月31日（日）にサイエンスフェス ノーベル化学賞特別編として「体験！ノーベル化学賞の世界」を開催いたします。本イベントは、同社が運営する科学教室「サイエンスゲーツ」によるスペシャルプログラムで、受賞研究を支えた専門家が登壇します。世界で注目されている最先端科学「MOF（金属イオンと有機分子から成る、ジャングルジムのような空洞をもった多孔性物質）」をテーマに、クイズや実験を通じて科学の楽しさと驚きを体験できるプログラムを提供します。会場（渋谷）とオンラインのハイブリッド形式で、全国の親子が無料で参加可能です。

【本件のポイント】

- 2025年ノーベル化学賞受賞の北川進教授（京都大学特別教授）の研究を支えた、京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点（iCeMS） 特定拠点准教授であり講座アドバイザーの樋口雅一先生がゲスト登壇
- 身近な材料を使って最先端科学「MOF」を再現する実験に挑戦し、作成した模型は持ち帰り可能（会場参加者）
- 東京・渋谷会場とオンライン配信のハイブリッド開催により、全国の幼児・小学生が無料で参加可能



<https://kids.athuman.com/kagaku/discovery/fes/sgfes2026s.html>

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

【本件の概要】

現在、文部科学省はデジタル・グリーン等の成長分野を支える人材育成のため、大学・高専における理系学生の割合を現在の約 35%から、2032 年度までの 10 年間で 5 割程度へ引き上げる目標を掲げています。この目標達成に向け、3,000 億円規模の基金による「大学・高専機能強化支援事業」を創設し、理系学部の新設や定員増を図るなど、国を挙げた前例のない規模の支援が展開されています。

将来の理系人材の裾野を広げるための教育がかつてないほど重視されるといった課題や背景がある中、本イベントは、子どもたちの「科学ってすごい！」「自分もやってみたい！」という好奇心を刺激し、未知の分野に挑むワクワク感を届けることを目的としています。今回は特別編として、2025 年にノーベル化学賞を受賞された北川進教授（京都大学特別教授）の研究に深く関わる樋口先生を招き、ストックホルムでの授賞式の様子など、ここでしか聞けない貴重なエピソードをお話しいただきます。通常の科学教室の体験イベントとは異なり、ノーベル賞級の最先端研究の裏側に直接触れることができる、本イベントならではの専門性の高い体験価値を提供します。

また、メインプログラムとなる実験では、最先端の科学技術である「MOF」を身近な材料で再現することに挑戦します。自分の手で「ノーベル賞級の発見」のヒミツを解き明かす体験を通じて、科学への強い関心を育みます。

【開催概要】

項目	内容
日時	2026 年 5 月 31 日（日） 13:00～15:30（予定）
会場	渋谷フクラス 16 階（東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号） ※オンラインでの同時配信も実施 会場提供元：GMO インターネットグループ グループ第 2 本社 GMO Yours・フクラス 東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス 16 階
内容	第 1 部：クイズ大会、第 2 部：MOF 再現実験
対象	幼児・小学生（親子での参加大歓迎）
定員	会場：150 組（お子さまの人数） / オンライン：定員なし
参加費	無料
申込期間	2026 年 4 月 10 日（金）12:00 ～ 4 月 24 日（金）17:00
参加特典	会場参加者：当日つくる MOF 模型のお持ち帰り 全員対象：後日成果を報告した方に抽選でプレゼント
主催	ヒューマンアカデミー株式会社

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

第1部：クイズに挑め！ノーベル賞の門

ノーベル賞とは何か、そして今回注目された「MOF」とは一体どんなものなのかをクイズ形式で楽しく学びます。ストックホルムの授賞式の様子など、科学界で最も権威あるノーベル賞の舞台の裏側を知ることができる貴重なチャンスです。

第2部：みんなで実験！MOFを再現してみよう

最先端の科学技術「MOF」を、身近にある意外な材料を使って再現する実験を行います。会場で参加したお子さまは、自分でつくったMOFの模型を「研究の成果」として持ち帰ることができ、自宅でも継続して科学に親しむことが可能です。

ヒューマンアカデミージュニアでは、今後もSTEAM教育を通じて、子どもたちが最先端の科学や技術に触れる機会を提供し、社会課題の解決に貢献できる人材育成を推進してまいります。

■登壇者プロフィール

樋口 雅一（ひぐち まさかず）先生

京都大学 高等研究院 物質－細胞統合システム拠点
(iCeMS) 特定拠点准教授
株式会社アトミス 代表取締役 CEO / 博士（工学）

1999年京都大学工学部卒。2005年同大学院工学研究科博士課程修了。理化学研究所研究員、東京大学特任助教を経て、2010年より京都大学にて最先端材料「MOF（金属有機構造体）」の研究に従事。2025年ノーベル化学賞を受賞した北川進教授の右腕として、長年にわたり同研究室の社会実装と解析部門を牽引。

2015年には、MOFの社会実装を加速させるため京大発スタートアップ「株式会社アトミス」を創業し、世界初の次世代ガス流通システムの開発などを手掛ける。研究者として第一線で活躍する傍ら、「ヒューマンアカデミージュニアサイエンスゲーツ」のアドバイザーとして子どもたちの科学教育にも尽力。NHK「チコちゃんに叱られる！」をはじめとするメディア出演を通じ、科学の楽しさを伝える活動を全国で展開している。



■ヒューマンアカデミージュニア科学教室「サイエンスゲーツ」とは <https://kids.athuman.com/kagaku/>

ヒューマンアカデミージュニアは、お子さまの驚きと感動を大切にしながら、科学や技術、数学などを横断的に学び、実社会の課題解決に活かす「STEAM教育」を全国に展開しています。科学教室「サイエンスゲーツ」は、毎月のテーマに沿った様々な科学体験を通して、お子さまの「興味」を引き出し、「自ら学ぶ力」、そして「生きる力」を育みます。

■ヒューマンアカデミーについて <https://manabu.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら800以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおけるSTEAM教育やリスティング、学び直しの支援を行っています。



さらに、独自の「ヒューマンアカデミーGIGAスクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SELingサポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、最高水準の教育サービスを提供していきます。

■取材・本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

■ヒューマングループについて

1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした4領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・ITコンサルを通じた「生産性の向上」、そしてMBAを含む社会人教育による「専門教育・リスキリング」に注力。SDGsへの貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。



●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者：代表取締役 田中知信 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階
- 資本金：1,000万円 ●URL：<https://manabu.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 原 千恵
E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林・原野
E-mail：kouhou@athuman.com